



コチラ

ふくしま情報局

地域活動協議会のご紹介

玉川地域活動協議会

玉川の伝統行事、恒例の「玉川寄席」。玉川小学校では、授業に寄席を取り入れ、落語家さんから手ほどきを受けた子ども小漸も、最多の17名が賑やかに前座を務め、やり終えた顔はとても誇らしげでした。来年は20回の節目を迎えますので、楽しみにしていてください!



高齢者食事サービスでは、住みます芸人の月亭八織さんと吉本の学天則さんにお越しいただき、落語と漫才で、楽しい時間がもっと続ければというほどに皆さんには大笑いでした。

玉川コミュニティセンターで、毎月第3木曜日に開催しているふれあい喫茶も、どれもが美味しいものばかりですので、是非、お越しください。

問 区市民協働課 5F・地域活動支援 ☎ 6464-9743 FAX 6464-9987

福島区区政会議
ラウンドテーブルを開催!

昨年度、区政会議委員を対象に実施した区政会議に関するアンケートでご意見をいただいたことを受けて、区政会議の委員の皆様が、行政の仕組み等に関する知識や情報を深めることができる機会をつくり、気軽に質問や意見交換ができる場として、8月7日、8日に開催しました。

当日、活発に交わされましたご意見等については、今後の区政運営に生かしていきたいと思います。

問 区企画総務課 4F・総務 ☎ 6464-9625 FAX 6462-0792

連載
第8回

総合区・特別区ってなんだろう?



なぜ大都市制度改革が必要なの?

大都市・大阪が抱える課題の解決に向けて
「副首都・大阪」の確立をめざしており、
そのためには、**それを支える大都市制度が必要です。**

Q 今まではダメなの?

A 大阪の成長をよりスピーディに進める体制づくりと、住民の皆さんに身近なことは身近で決める仕組みづくりを進めるには、今までは限界があり、「総合区」と「特別区」の両制度を検討しています。

大都市・大阪の課題については9ページへ!



問 副首都推進局問い合わせ担当
☎ 6208-8989 FAX 6202-9355

副首都・大阪にふさわしい大都市制度へ改革

- 都市機能の整備を強力に進められる「**広域機能の強化**」
- 地域のニーズに沿った身近なサービスを提供できる「**基礎自治機能の充実**」

大都市制度改革がめざすもの

大阪の成長をスピードアップ!

総合区では 知事と市長が協議・調整し方針を決定

特別区では 大阪府に一本化し、知事が方針を決定

身近なことは、身近で決めよう!

総合区では 市長マネジメントのもと、区長権限を強化し、行政サービスを展開

特別区では 住民に選ばれた区長・区議会により行政サービスを展開

